

広報させぼ 情報カレンダー 06. 7月



日	月	火	水	木	金	土
社会を明るくする運動強調月間 青少年の非行問題に取り組む全国強調月間 毎月第1水曜 中小企業金融公庫出張相談 (13~15時、佐世保商工会議所) 毎月第2金曜 発明相談 (10時~15時30分、市役所商工労働課) 白浜海水浴場開場 (15日~8月20日) 大浜海水浴場開場 (15日~8月31日)						1 動物獣舎探検隊 (15、29日)
2	3	4 出前保育「みんなよっといでー」 (11日)	5 中小企業金融公庫出張相談	6	7	8 史跡体験ツアー
9 観葉植物寄せ植え作り講習会	10 夏の交通安全県民運動 ~19日	11	12	13 Re・Beワークセミナー (20日) させぼのぞうさん展 ~23日	14 発明相談 ピアカウンセリング集中講座 ~16日	15 黒島体験ツアー、金比良・赤崎お茶の間トーク、市少年の主張大会
16 社会を明るくする運動弁論大会 膠原病医療講演・相談会	17 海の日 ビーチ・クリーンアップ	18	19 市立総合病院の健康教室	20	21	22 土器作り体験からだ探検隊天体観望会 (29日)
23 昆虫・植物採集会 干潟観察会	24	25 子どもパークレンジャー ~26日	26 親子クッキング (28日)	27 動植物園サマースクール (8月3日)	28 えぼし子ども村 ~30日	29 日宇地区お茶の間トーク 親子deクッキング
30	31	8月上旬の主な行事予定 8/4 ごみ処理見学ツアー、夏休みアートに挑戦 (~6日) 8/5 古代技術体験、させぼシーサイドフェスティバル (~6日) 天体観望会 8/6 夏休みの自由研究教室、夏に楽しむハーブティー講習会 8/8 させぼ海洋スクール (~12日) 8/10 夏休み郷土学習教室 (~11日) 九十九島キッズクラブ (~11日)				

人のうごき (6月1日現在)

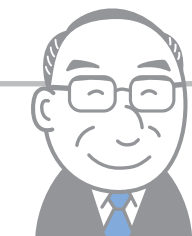
総人口 257,278人 (-133)
 男 121,042人 (-83)
 女 136,236人 (-50)
 世帯数 100,693世帯 (+2)

5月中のうごき

転入 623 転出 739
 出生 221 死亡 238

見て、聞かせせぼ 市政だより

テレビ 毎週土曜日放送 (約5分間)
 NBC (9時25分) NIB (11時35分)
 NCC (11時40分) KTN (11時40分)
 ラジオ NBC 毎週日曜日 9時25分
 FM長崎 毎週火曜日 9時05分
 長崎新聞 毎月第2、4水曜日広告欄
 テレビ佐世保 第3月~土曜日 18時45分



こんにちは市長です。

西海パールシーリゾートの大躍進

先日、西海パールシーリゾートで、櫓をこいで進む伝馬船「松浦」の進水式がありました。「九十九島の自然を昔ながらの船でゆっくり時間をかけて味わってもらおう」というコンセプトで、この新しいエコツアー事業は7月15日から始まります。
 さて、同リゾートを運営しているさせぼパール・シー(株)ですが、平成17年度は総売上高、観光客数ともに過去最高記録となったことが公表されました。5月の連休の際も同リゾートは県内の観光施設の中で最も観光客が多かったと報道されました。
 実はこの会社、平成9年ごろには倒産寸前まで追い込まれていました。その後も市は、第3セクターである同社を支援してきましたが、見事に立ち直りました。成功の理由は、社員のたゆめ努力と会社の優れた企画力であると断言できます。
 「かき食うカキ祭り」をはじめ、「世界のナマズ展」や「おさかな動物展」など盛りだくさんの楽しい企画と、社員の真摯な取り組みが、急速に九十九島の認知度を全国に広めました。中国など海外からの観光客にも好評を得ていると聞いています。
 今後は、本格的な水族館整備が始まります。なお一層頑張ってもらいたいものです。
 佐世保市長 光武 顕

歴史散歩 492

吉居野次平旧宅 (瀬戸越町)

明治維新以降、旧大野村内で急速に発展したのが左石地区です。旧皆瀬村の武家出身だった吉居野次平氏は、明治29 (1896) 年に長崎医専 (現長崎大学医学部) を卒業後、陸軍軍医として兵役につき、日露戦争後に退役、明治45年に37歳で左石に医院を開業します。この旧宅兼医院の建物が95年後の現在も立派に残っています。
 900坪 (2,970㎡) の敷地に、総ひのき造りの木造建築は、宮大工の手による純和風の居宅部分と、当時最先端であった洋風の医院部分が見事に融和し、文明開化期という時代をよく物語っています。後に蔵が立っていた国道沿いに孫の賢介さんが「吉居クリニック」を開業され、野次平氏が閉院した昭和15年以来、52年ぶりに医療の灯がともされました。



吉居野次平旧宅は当時の繁栄ぶりを伝える貴重な文化財です。
 (筒井隆義)

野次平氏は、大正8 (1919) 年に北松浦郡区から県議選に立候補して当選し、以後昭和6年まで3期12年間を務められました。議事録からは、彼の筋を通した硬骨漢ぶりがよくうかがえます。
 医師としては眼科ながら、親族の幼な子の重病を懸命な治療で救うなど、地元民のために約28年間骨身を惜しまず診療に当たられました。

左石地区は平戸往還の道筋で、久保病院の祖先である磯馬氏が明治7年に酒造業を開業して以来、商人宿、諸式屋、仕出し業などが次々と店舗を並べてにぎやかになりました。西肥バス営業所前を通る現国道204号が開通するまで、大野地区の中心街でした。



救急・火災
 医療機関案内 ☎0956-23-8199
 火災情報 ☎0180-999-999

エイズ相談・性感染症相談
 専用相談電話 ☎0120-104-783
 Eメール shc783@city.sasebo.lg.jp

教育相談
 青少年教育センター ☎0956-22-0077
 (毎月第3日曜の13時~16時には、休日教育相談を受け付けています)

女性相談
 スピカ ☎0956-24-6180
 (水曜と祝日を除く毎日、9時~16時)

消費生活相談
 市消費生活センター ☎0956-22-2591
 (土・日曜、祝日、年末年始を除く毎日、8時30分~17時15分)

7月の健康テレホン
 県保険医協会 ☎0956-23-4300
 3分間のテープで、祝日は前日の内容が流れます

月 気をつけよう! 脱水症
 火 スポーツ時の突然死
 水 子どもの夏かぜ
 木 アセモ~汗疹
 金 口腔ケアと肺炎
 土、日 長崎県の性病の実態 (女性編)